

川崎市の **姉妹・友好都市**

第5回 **ベトナム**
ダナン港

ベトナムは、東南アジアにおいて、現在最も活気のある国のひとつではないでしょうか？ 急速に発展するベトナムで、首都ハノイとホーチミンのほぼ中間に位置する中部最大の都市でダナン市にある、ダナン港は、川崎港と1994年1月に友好港締結しました。ダナン港はサイゴン港、ハイフォン港に次ぐ第3の港湾であり、将来はミャンマー、タイ、ラオスを結ぶ「東西回廊」の東端としての太平洋へのゲートウェイになるでしょう。また、ダナン市は、海外経済との交流や中部ベトナム経済地域の中心になることが期待されているようです。

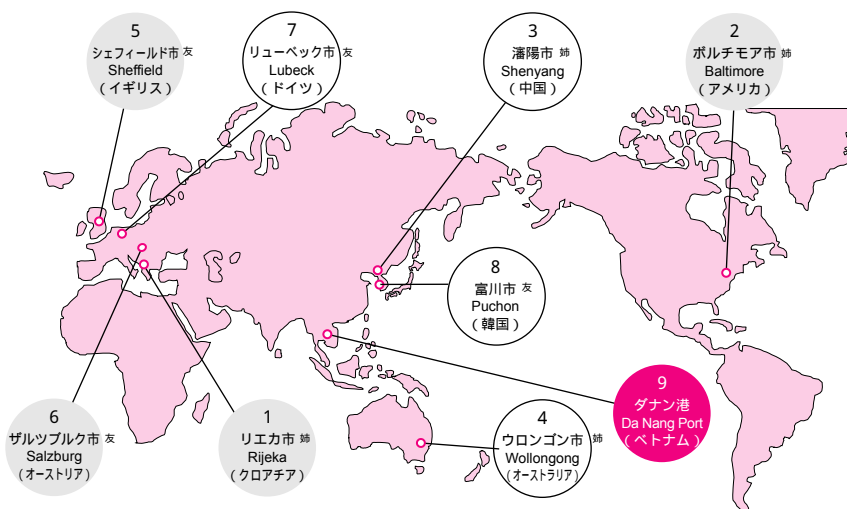
交流の中心をになっている港湾局・企画振興課長の長谷川さんによると、1年ごとに相互職員交流をしていて、人的交流が盛んということでした。川崎港との共通点は工業港であるということです。主に手工芸品や石材が扱われているそうですが、今後は貨物のやりとりを行っていくことの努力をしていくそうです。川崎市からは、港湾業務や技術指導等で現地を訪れているとのこと。



2004年3月、締結10周年を記念して

ダナン市は平均年齢が若く、教育水準も高く活気に満ちているようです。治安も比較的良く、街並みにも違和感を感じることはいきません。行政間のみならず、市民間の交流も

川崎市では、現在、4つの姉妹都市と4つの友好都市、そして1つの友好港と提携しています。



盛んで、日本からの若い世代対象のスタディツアーは何度も行われています。一昨年の「港まつり」ではベトナムフェアが開催され、大盛況でした。昨年は締結10年目の記念の年でしたが、今後の交流がますます両港にとって実りあるものになるといいですね。（青柳尚子）

編 集 後 記

87号の特集は韓国の教育の実情について、とりあげました。そのために、お二人の韓国人の方からお話をうかがうことができました。日本の教育と比較しながら興味深い内容で、1時間半楽しい取材となりました。私は、今の小、中学校の教育では授業時数も減り、基礎基本を徹底して勉強していない、どちらかということなまぬるいと感じていました。けれど、文さんからゆとりがあっていいといわれ、びっくりしています。取材は新しい発見に恵まれます。（福井すみ代）

(財)川崎市国際交流協会

〒211-0033 川崎市中原区木月祇園町2番2号
川崎市国際交流センター内
TEL 044-435-7000 FAX 044-435-7010
<http://www.bremen.or.jp/kian/>

国際交流協会便り

今後の行事日程

- 2月5日(土) 13:00~ 16:30 カンボジア料理 参加費 150円
- 2月19日(土) 14:00~ 16:00 地球市民講座
~軍隊のない国~「コスタリカ」から世界を見る! 参加費 無料
- 2月24日(木) 10:00~ 12:30
第1回 外国人市民による日本語スピーチコンテスト 参加費 無料
12:30~ 14:00 出演者との交流会(参加費500円要予約)
- 2月27日(日) 10:00~ 11:30 地球っ子クラブ 参加費 500円

